

# ライン導水ブロック

## ライン導水ブロックの特徴

L型街渠の代替構造物として、歩車道境界ブロックと基礎コンクリートを一体化し、水路と集水スリットを設けた構造とすることで、

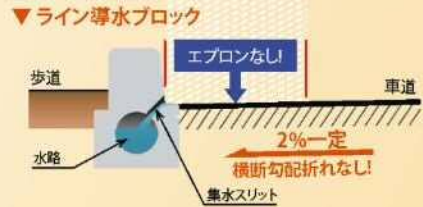
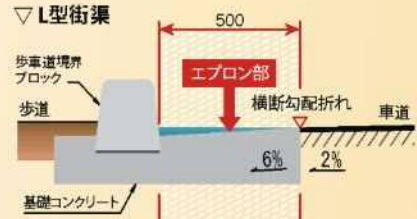


**エプロンをなくすことができます！**

その結果、このようなメリットが生まれます

① 平坦な路面が拡大し、路肩走行の安全性が向上

② 水溜り解消・水ハネ抑制



### ① 路肩走行の安全性向上

(エプロンがなくなることで) 段差や溝を解消し、平坦性を確保します！



### ② 水溜り解消 & 水ハネ抑制

(バリアである水溜りを解消し) 歩行者が快適に通行できます！

#### 交差点部の水溜り解消！

連続する集水スリットにより路面水を速やかに集水し、水溜りを解消します。



## 施工性向上

縁石と水路が一体型でコンパクトなため、施工性が向上します！

### ◎ 工程短縮

工種が少なく工程短縮ができるため、沿道住民への負担(騒音・振動)を軽減し、現道交通への影響(渋滞、事故の可能性)も軽減できます。

▽ L型街渠



【工程】(基礎砕石工)

- 1 型枠工 (縁石基礎)
- 2 コンクリート工 (縁石基礎)
- 3 養生→型枠脱型
- 4 路側工
- 5 コンクリート工 (エプロン)
- 6 養生→型枠脱型

▽ ライン導水ブロック



【工程】(基礎砕石工)

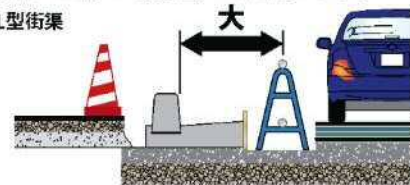
- 1 路側工

1工程で縁石と水路の設置が可能！

### ◎ 交通規制範囲の縮小

交通規制範囲を縮小し、現道交通への影響(渋滞、事故の可能性)を低減します。

▽ L型街渠



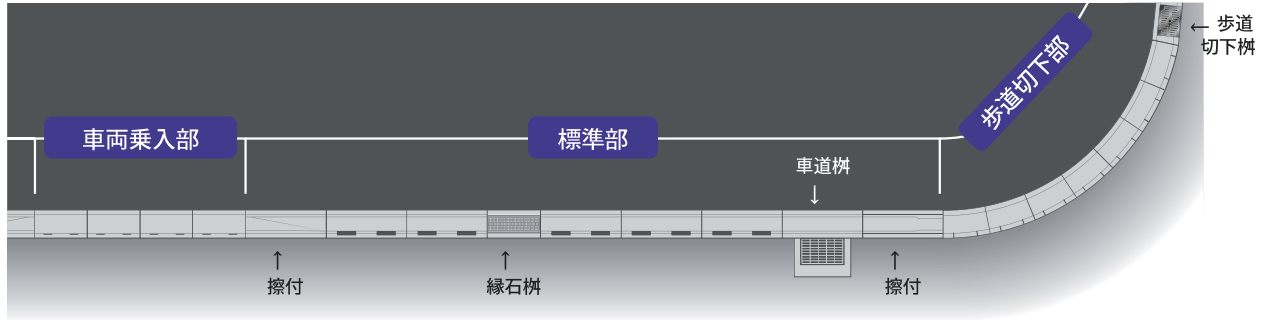
▽ ライン導水ブロック



# ライン導水ブロック

## 主要品目

ライン導水ブロック-F型 NETIS登録番号 KK-020004-VE 活用促進技術



■ 標準 A・B φ150・φ200 L=1,000mm ※ A... A種 (縁石高さ15cm) ※ B... B種 (縁石高さ20cm)

(点検口はL=600mm)

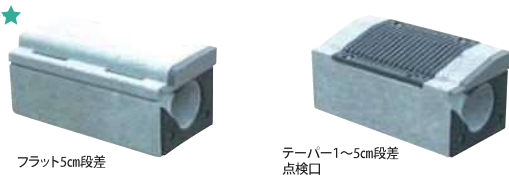


■ 車両乗入 φ150 L=600mm

テーバー1~5cm段差、フラット5cm段差

T-25 対応

※ φ200については別途ご相談ください



■ 擦付(車両乗入) φ150 L=1,000mm

※ φ200については別途ご相談ください



■ 擦付(歩道切下) φ150 L=1,000mm

■ 歩道切下 φ125 L=600mm

フラット1cm・2cm段差、テーバー0~2cm段差、バリアフリー0~2cm段差 (R1.5を除く)

T-25 対応

R1.5 | R2.5 | R3.5 | R4.5 | R6.0 | R12.0 | 直線

切下部用ブロックは集水口にプラスチック部品を使用して集水機能低下を防いでいます。



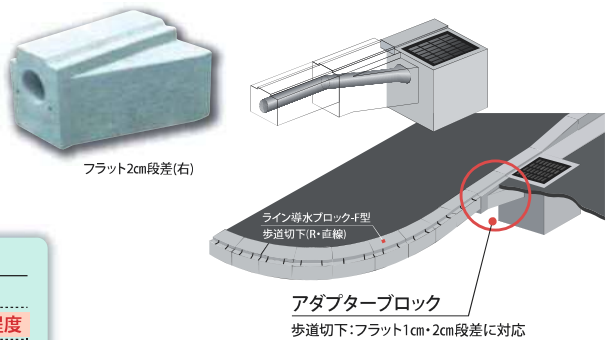
バリアフリー 0~2cm段差

フラット2cm段差 点検口(直線のみ)

■ アダプターブロック φ125 L=600mm

T-25 対応

既設樹への接続が可能です。



フラット2cm段差(右)

ライン導水ブロック-F型 歩道切下(R・直線)  
アダプターブロック  
歩道切下:フラット1cm・2cm段差に対応



パイクン製法の特性上、製品表面が粗面となり滑りにくく、スリップ転倒事故の危険性を低減します!

▼滑り抵抗値(BPN値)比較.. 湿潤時  
一般的な製品 55程度  
ライン導水ブロック 65~90程度  
\*アスファルト舗装:60~80、マンホール蓋20~40

■ 縁石樹 (A・B) φ150・φ200 L=600mm

■ 車道樹 (A・B) φ150・φ200

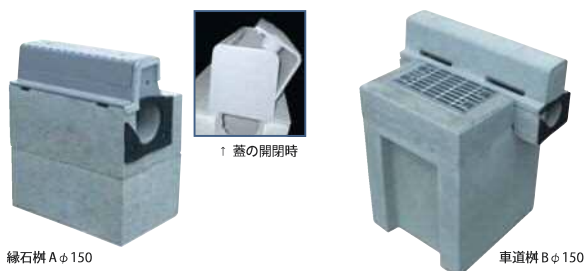
T-25 対応

■ 車両乗入樹 φ150 L=600mm

T-25 対応

■ 歩道切下樹 φ125 L=600mm

T-25 対応



縁石樹 A φ150

車道樹 B φ150

テーバー1~5cm段差

フラット2cm段差

# ライン導水ブロック

## 施工実績例

宮崎河川国道事務所  
高鍋地区事故対策工事



日南土木事務所  
日南高岡線郷之原工区歩道整備工事



延岡河川国道事務所  
平岩地区歩道整備工事



宮崎土木事務所  
宮崎須木線歩道整備工事



道路用製品

# ライン導水ブロック

## その他 ライン導水ブロックシリーズ

■ライン導水ブロック-G型 ※AT φ100, φ150 L=1,000mm

F25  
対応

NETIS登録番号 CG-030001-V  
排水性舗装において、  
ドレーンパイプの目詰まりにより  
排水性能が低下する課題を解消  
するエプロンブロックです。



■ライン導水ブロック-K型 φ150 L=1,000mm

F25  
対応

上面に排水スリット、  
側面に集水孔をもった  
境界ブロックです。



自転車にもっと「安全」を  
ライン導水ブロック

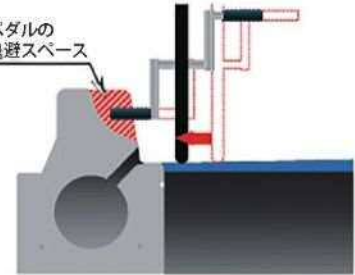
### ペダルーブ



「ライン導水ブロック ペダルーブ」は、ペダルの退避スペースを  
設けた水路一体型の歩車道境界ブロックです。  
L型街渠の代替構造物として、水路と集水スリットを設けた構造  
とすることでエプロンをなくすことができます。

### ○路肩走行の安全性向上

ペダルの  
退避スペース



## ライン導水ブロックの新たなご提案

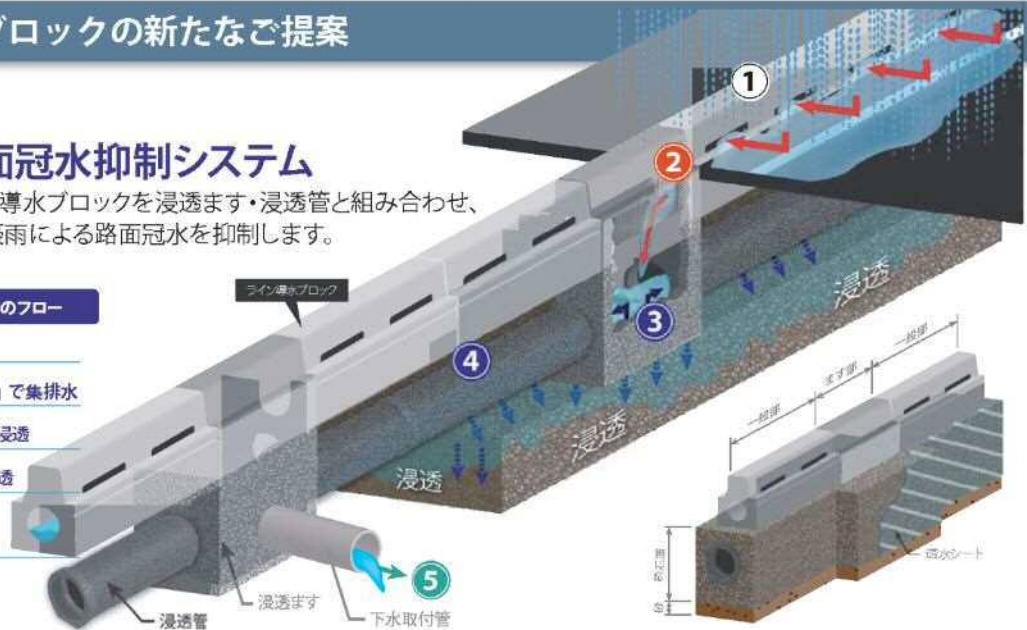
集中豪雨  
対策

### 路面冠水抑制システム

ライン導水ブロックを浸透ます・浸透管と組み合わせ、  
集中豪雨による路面冠水を抑制します。

#### 路面冠水抑制システムのフロー

- ① 降雨
- ② 「ライン導水ブロック」で集排水
- ③ 「浸透ます」で地中へ浸透
- ④ 「浸透管」で地中へ浸透
- ⑤ (浸透しきれなかった分は)  
下水へ放流



無電柱化

### D.D.BOX Pleon

ライン導水ブロックの下に電線類を収納し、狭い歩道でも  
無電柱化を実現します。

